



---

起業3年目までの  
必要な知識が  
10時間で学べる  
オウンドビジネス大百科

---

オウンドビジネスの地図  
～ 個人投資家編 ～

---

Part 3



玉井 : で一、  
じゃあ、その上でどうすれば勝てるのかっていう原理自体は単純で。例えば、FXやるとして、FXの口座に100万入れといて。で、じゃあドル円を10万通貨、つまり1000万分のドルを買いましたと。で、じゃあドル円が、わかりやすく100円から101円になりましたってなったら、1日で1円ぐらい動くことあるからさ。

伊藤 : ありますね。

玉井 : じゃあ、1000万で買ったドルの価値が1010万になったわけやから、そこで利益確定すれば、まあ売れば10万円プラスになると。じゃあ100万が110万になりましたってしょっていう。みたいなことをスマホでポチポチ、PCの画面見ながらポチポチやるわけよ。もちろん、こんな簡単じゃないけど。

伊藤 : まあまあまあ。

玉井 : で、え、なんで100万で1000万分買えるの？ってのは「レバレッジ」って言葉を調べると良いと思うんですけど、100万で1000万買うって実質でいうと10倍やん。やけど、10倍とかそんな大したレバレッジじゃないし、

伊藤 : 大したことはないですね。

玉井　：　っていうのも、例えばFXで強制ロスカット食らって借金こさえた！みたいな話聞いたことある人もいるやろうし、そういうので怖い！って思ってる人もいると思うんですけど、ほとんどないから。

伊藤　：　ほぼないですね。

玉井　：　どんなに注文がスベっても借金にならない取引所とかもあるし。だから結論、ちゃんとやれば大丈夫で、もちろん0になるリスクは常にあるけど。

伊藤　：　もちろん。

玉井　：　で、じゃあ個人投資家の人たちは日々そうやってトレードして、勝ったり負けたり、増えたり減ったりしながら、資産を増やしていくことを目的にやってるんやけど。例えば、そうやって億り人って言葉聞いたことある人もおると思うけど、仮想通貨で、元手100万を1億にしたとか。まあそれは仮想通貨じゃなくてFXとか株とかでもまあなんでもあり得る話で、一生懸命勉強してゲームみたいにのめり込んでやってれば勿論可能性はあるし、もっと増える可能性もあるし。でも、大事ななのは、これは誰もが言うけど、減ってもダメージ負わない、究極0になっても大丈夫、なお金でやるべき。だから、そういう意味で專業投資家はさ、ほんまに大変で、

伊藤　：いや、えぐい大変でしょうね。

玉井　：元手100万で始めて例えば3年で2億にしましたみたいな人ってさっきも言ったけどいっぱいおるけど・同時に、今度その2億を、何年もかけてコツコツ積み上げてきた2億を、1回のトレードで0にしましたとか。

伊藤　：うわあ。

玉井　：下手打って借金こさえましたって人もいっぱいおるから。損切りできないわけやん。例えば、1億いれてて今5千万含み損ですってなったときに、いややん。5千万失うの。

伊藤　：めちゃくちゃいやですね。認めたくないですね(笑)

玉井　：だから、ポジションを持ったままにするわけよ。含み損っていうのは、まだ確定してないのね、損が。自分が入れたお金、証拠金に応じて、損をいわば許容してくれるから、つまり、損を確定させるのは自分で注文閉じたときやから、買いで買ったんやったら売ったときやから。でも、持っといたら反転して元に戻る可能性もあるし、なんならもうちょっと待ったら逆にむっちゃプラスになる可能性もあるし。だから、自分でボタンを押さなあかんわけやん。「はい、5千万負けを認めます、残高を1億から5千万に減らしてください」というボタンをおさなあかんわけです。ってなるとこれはメンタルやん。さっきもさ自分のトレードスタイルってゆったけどさ、自分の作ったルー

ル通りにトレードしてても、ここまで上がったら利益確定させる、ここまで下がったら損切りするって、エントリーするときに決めてるわけよね。でも、「いや、今回に関してこれは元に戻るやる」みたいな思うわけやん。

伊藤　：わかりますね。希望的観測しがちっすね。ルール守らずに。

玉井　：そう。ほんで、そうならずにストーンって落ちたら、全額ぶっ飛んで、証拠金足りなくなって、一発退場っていう。だから、ルール通りに執行できるかどうか、負けを認められるかがトレードにおいてはすごい大事で。で、それは専業よりも兼業のほうが圧倒的に有利なわけで。

伊藤　：そうですね。

玉井　：300万負けたけど毎月300万入ってくるし、まあええかって人と、専業やから、300万負けたら、それで取り返すしかない、生活費もそこから出してる、って人と。でも、同じルールで戦うんやから、そりゃ兼業の人の方が有利になるわけで。

伊藤　：圧倒的に有利ですね。

玉井　：だから、自分のビジネスを持ってて、もう生活は出来ると、なんならビジネスも自動化してるとか、人に動いてもらってたりしてて自分には時間がたっぷりありますって人が余剰資金で、ガシガシ増やすぜ！でもなくなっ

でも死なへんで！っていう人がやっぱり強いし、ビジネスと投資、この両方を持ってるっていうのが、「個人としては強い」よね。

伊藤　：僕は最強やおもってて、投資における精神的な安定の部分ももちろんなんですけど、ビジネスと投資の両方で見た時も特にそう。例えば、ビジネスの仕組みを持ってれば、投資で稼いだお金を今度自分のビジネスにぶっこんで、そしたらまた自分のビジネスが成長する、し、売上も上がるっていう。で、投資ができれば、今度はビジネスで儲けたお金を投資に回して、投資でそれをまた増やすってこともできるわけで、その両輪をぐるぐる回せるっていうのがやっぱり最強かなって思いますね。

玉井　：そうそう。しかも、負けたら負けたで、専門の人やったらヒーヒー言うけど、このパターンだったら仕事頑張ったらいいわけで。

伊藤　：ほんまそうっすよね。

玉井　：だから、今伊藤ちゃんが言ったこのビジネスと投資の両輪を回すっていうのが、この両輪を手に入れるっていうのが、個人として、資本主義社会においては、完全に強いわけさ。MMORPGとかでいったらさ、むちゃくちゃ好きで昔めっちゃやってたんやどさ(笑) 上級職のキャラ2人持っててそれ2窓で同時にプレイできるからむっちゃ狩

りが捗るみたいなイメージよね(笑) ちょっと分かりづらい例えしたけど。

伊藤 : 全くわかんなかったです(笑)

玉井 : まあ、でもむっちゃ強いわけよ(笑) そういう人って実際結構おるんよね。会社いくつも経営してて、実は投資めっちゃやっていますって人とか。自分のビジネスもってるけど、実は投資のほうが収入多いですか。で、そういうことをさっきも言ったけど、株でやってる、日経でやってる、ビットコインでやってる、為替でやってる、みたいなそれぞれ自分がメインでウォッチしてる金融商品がいくつかあって、日々戦いをしてるっていうイメージ。で、あとは、それらごとの難易度は？っていうのはあるけど、例えば、『個別株→日経→FX』の順にやるのが力つくよ、良いよって言う人もいるし、いやそれは違うって人もいるし、だからそういう情報は参考程度にしかならへんし。

伊藤 : そうですね。

玉井 : さっきも言ったけど、自分で自分の投資スタイルを確立していくってこと。その上でルール通りに執行すること、”負けを認められること”が大事なので、

伊藤 : まあ、もう本質はシンプルですからね。

玉井 : そう。まあこんなことはどんな本読んでも書いてることやねんけど。でも、理解してることと実際そう振る

舞えるかには鬼のような隔たりあるから、投資は特に、だからおれもこんな偉そうにゆってるけど、実際たいしたことないし(笑) まあ、残念ながら最強になるけど。どうでもいいんやけど(笑)

伊藤 : (笑)

玉井 : だから、何が言いたいかって、投資ってそんなもんやから、みんなにとっての勝ち方なんてないから。トレードは自己責任やから、自分で売買の判断ができないなら100%勝てるようにならないから。この投資信託に入れといたら良いよって友だちに勧められたとかさ、この最強FXツール使ったら稼げるとか、この株のスクールに参加したから、高額なオンラインサロンに入ったからミラートレードしたから、真似したら稼げるとか、一時的に増えることはあっても、絶対に負けるから。で、それを絶対に知っておいてほしい。だからその、自分でね、投資おもしろそうやん！と、やっていこ！ってなったときに、注意したいのは、例えば株のスクールとかFXのコミュニティとか、自動売買ツールとか、そゆのってネットで調べたら溢れかえってるけど。詐欺まがいのやつは一旦置いといても、良いものだって沢山あって。で、これは冒頭でも言ったけど俺ら投資でブランディングするつもりないから。

伊藤 : そうですね。



玉井　：ほんまにぶっちゃけて言うけど。「このツール買ったのに稼げませんでした！詐欺や！」って掲示板とかで騒いでる人も、逆に「このスクールに参加すれば稼げるようになります！」って謳って売ってる人もどっちも悪いのよ。てか、俺は世間と比べたらまだ販売者に味方してあげたくなるくらい。でも、彼らは絶対、言えないからおれがちよつと言うけど。稼げなかったって騒いでる購入者まじで頭弱すぎで。ほんまにぶっちゃけたけど。

伊藤　：ほんまにぶっちゃけましたね(笑)

玉井　：これカットせんでええけど(笑)で、あの一、これだけやと悪口なるからちゃんと説明するけどさ。まず、販売者の何が悪いか？っていうと、さっきも言ったけど、自分で売買の判断ができるってのは絶対的なもう原則やから。それは販売者もよく分かってるわけやん。でも、売りたいから、いっぱい売りたいから、ツールとか教材とか、そんなこと知らない人にも売っちゃおうと、言うとおりにしたら稼げるで！このツールが自動であなたのお金増やしてくれるで！って言ったら、これ聞いてくれてる人は「いやそんなん怪しすぎて食いつかへんわ(笑)」って思うと思うけどさ。実際めっちゃめっちゃ売れるから。

伊藤　：そうなんですよね。

玉井　：残念なことにボリュームゾーンはそこにあるから。だからそうやって誤解を生むような表現で売るから、悪い

のよ。でも、彼らをかばう訳じゃないけど、中身は良かったりして。自分で売買の判断ができる、っていう前提やと、だから自分で売買の判断ができる人が、そのツール使ったら確かに稼げるのよ。じゃあそれは良いツールやんっていう。実際、今回焦点当ててるような個人投資家の中にも、そういう最強FXツールみたいな市販のやつ使っただけで稼いでる人もおるから。もちろん、自分のトレード理論があってツールいじってる人とか自作してる人も多いけどさ。

伊藤　：はいはい。

玉井　：だから、ちゃんと力ある人が使えば、怪しそうなツールもむっちゃ便利なツールやったりする。そういう意味では、詐欺ツールなんてあんまりないと思うし。

伊藤　：なるほど。

玉井　：だから、そういう意味では情報商材と一緒にさ、最近の怪しい情報商材って少なくなったけど、おれがネットビジネス始めた頃はいっぱいあったのよね。で、みんな騒いでるわけよ、稼げなかった！詐欺や！みたいな。でも、あれ稼げるから。確かに中身が不親切やったり表現がこう錯覚を起こさせるように作られてはいるけど、だから例えばおれが、適当な怪しい情報商材をランダムで渡されて、これ使っただけで稼げ！って言われたら、絶対稼げる自信あるもん(笑)

伊藤　：いや、ぼくも過去にいっぱい買ったことありますけど、売り方がかなり下品なやつでも、買ってみたら意外とまじで普通に結構ええこと言ってるやんみたいな(笑)

玉井　：そうそう、だからそれと一緒にやから、ツールも。で、やっぱりこういう性質の商品を売るってなると、どうしてもこういうことは起きるから。だから、販売者は利益追求することも大事やけど、同時にやっぱりリテラシーの低い購入者には買わせない努力っていうのをしないといけないって俺は思ってるんやけど。だから、これから何か教材とかスクールとか使って学んでいこう！って思ってる人は、その視点で色々見てみるといいかなと。投資は特にリテラシー低い人が多いから、日本人は特に。視点としてはちゃんとそんな人に買わせない努力をしてるかどうか、錯覚起こすような表現とか、ちょっと口悪いけどアホ向けにマーケティングしてないかどうかっていう。普通はさ、そんな販売ページとか見たら、「馬鹿にしてんか？」って思うと思うから普通にの感覚持ってたなら、その視点で見ると、もっと中身の良いものと出会えると思うんで。

伊藤　：ほんまそうですね。ただぼくは、ツールに頼りたいっていう気持ちは分かるというか。実際、僕も20才くらいの時に、ツールじゃないんですけど、ミラートレードみたいなものに依存してやってた時が一瞬あって、1ヶ月くらいなんですけど。今考えたら訳わからん思考なんですけど、確か10回くらいのトレードで、週利、まあ週の利

益率が20%とか出たんですよね。「やったーこれ続けたらめっちゃ稼げるやん！」みたいな。そんなこと絶対ないのに。で、一回のたまたまの1週間の勝ちを意味不明に拡大解釈して、その週利20%でずっと回し続けた前提で計算して、毎月の旅行の計画までしてましたからねw

なんなら、友達にも「こんだけ稼げるから、いこうぜ」みたいな感じで連絡してましたからね(笑)でも、そういうのはないんで(笑)

玉井　：ないね(笑)

伊藤　：あー、あと、ツールとかを売っている業者の方とか、仕掛ける側の人と話してても、玉井さんもさっき話してましたけど、そういう売り方しちゃうっていうのがやっぱり元凶で。もう労働しなくても良いんです！これだけに頼れば良いです！みたいな、売り方をするから。で、やっぱり、投資について無知の状態ですら、あ、「あ、そうなんや」って思っちゃうっていうんですよね。あとは、ぶっちゃけ、ツールもそうですし情報とかもそうですけど、良いものは、上流だけで回ってて、下流に流れされてくるのは、「この程度のものはまあ、大量に誰にでも流してもええかな」ってものだけやったりするっていう。

玉井　：あーそうやね。これはもう投資に限った話じゃなくてなんでもそうやけどさ、ほんとに秘匿な情報っていうのはあるからさ。この世界にはいっぱいあるから、だから

やっぱりツールとか情報に頼らない、何度も言うけど、売買の判断は自分です、ツールも情報も使い方次第。っていう心構えが何より大事で。だから、その判断とか使い方とかっていう、そもそもの投資力を高めていくっていう意思がないなら、そもそも投資はやめたほうがいいし、逆にその意思があるなら、投資はめっちゃめっちゃおもしろい世界やと思うよっていうことよね。

伊藤　：うんうん。

← オウンドビジネスの地図~個人投資家~